

分類	施設	強み	工夫していること	課題
外来	隠岐病院	外来対応の充実（化学療法等）	認定看護師が外来対応	外来看護師、クラークが不足
	島前病院	外来対応の充実（化学療法等）	院内カンファレンスで意思統一	
	診療所*	患者の生活・人柄にあわせた対応 患者に合わせた疾患管理・指導が可能 薬を飲まず、定期受診が遠のく	ケアマネ・行政との情報共有 糖尿病手帳等の活用 未受診時の電話確認	受診出来なくなった高齢者の増加 独居＋認知高齢者、高齢夫婦の生活把握 高齢者の服薬管理
	開業医	患者に合わせた疾患管理・指導が可能 開業医で化学療法等の対応が可能	糖尿病手帳等の活用	高額な薬剤・医療機器管理が負担
訪問診療	隠岐病院	在宅療養者・在宅看取りが増加	診療看護師が対応し医師負担軽減	
	島前病院	在宅療養者・在宅看取りが増加	病床が空いて病棟管理しやすい	
	診療所	受診出来なくなった患者の対応 できる限り在宅・悪化時に入院	満床で入院できない（島後）	隠岐病院と診療所の役割分担 隠岐病院の入院調整
	開業医	受診出来なくなった患者の対応		遠方家族との連絡
訪問看護	ステーション	定期的な病状管理が出来る 家族支援が手厚い 15～30分の見守り訪問が多い	ケアマネ・ヘルパーとの連携	看護師不足 家族の介護力不足 地域・家族の見守り体制の強化 在宅介護職の不足
施設巡回	島前病院	慢性期患者の療養先として活用	看護師間のこまめな連絡	施設看護師不足
	診療所	施設看取りの増加		
	開業医	施設看取りの増加		

診療所：島後地区の町立国保診療所群を指す

【共通課題】

1. 高齢者の受診・服薬管理→地域の見守り体制の強化
2. 島後の慢性期療養先が不足→施設療養の協力体制づくり
3. 病院・訪問看護・施設看護師と介護職の不足→隠岐全体で看護・介護職確保の検討
4. 病院・診療所・開業医の連携→病院外来の負担軽減、重層的な疾患管理へシフト